

こだま Q&A

Q58

蛋白分画などでMタンパク血症が疑われた場合の同定精査には、どの検査をすればよいのか教えてください。

A58

同定精査の免疫電気泳動法には、特異抗血清による同定と抗ヒト全血清による同定との2種類があります。Mタンパク血症が疑われる場合は、免疫電気泳動法（特異抗血清による同定）を行うことにより、より確実なMタンパクの同定解析が可能です。

以下に2つの検査方法の特性を示します。

免疫電気泳動 (特異抗血清による同定)	Mタンパクを含む特定のタンパク異常症の同定・精査が可能
免疫電気泳動 (抗ヒト全血清による同定)	代表的なタンパクの増減の確認

▼検査案内

項目コード	検査項目	基準値	検体量	容器	所要日数	実施料	判断料
2768-02	免疫電気泳動 (特異抗血清による同定)	—	血液 3.0ml	X	4～7日	240点	144点 (免疫)
2767-02	免疫電気泳動 (抗ヒト全血清による同定)	—	血液 3.0ml	X	4～7日	240点	144点 (免疫)

*「年齢」「病歴」を必ず明記してください。☞『総合検査案内2015』p44を参照

お問合せ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 082-247-7191(ダイヤルイン)



きやつちボール

目次の挿入写真にお気づきいただきましたでしょうか。私は思わず惹き込まれ、8年前訪れた広島パークヒル病院様での出前勉強会終了後、写真撮影のお願いをしたくらいです。すると病院の方が私を最高の眺めの場所まで連れて行ってくださいました。

実はここ、夜景も絶景なんです！（右写真）



初岡 博（総務企画課総務企画係係長）

広報委員

谷敷 圭美 / 亀石 猛 / 熊川 良則 / 田中 洋子 / 初岡 博 / 高磨 潤